

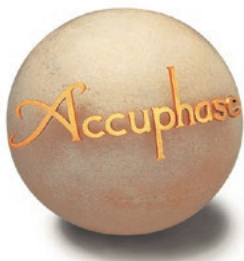
# Accuphase

STEREO CONTROL CENTER

## C-2150

●新開発「ANCC」採用「AAVA」方式ボリューム・コントロール搭載●ライン5系統、バランス2系統の豊富な入力端子を装備●レコーダー接続端子搭載●ロジック・リレー・コントロール方式●左右独立強力電源搭載●左右分離ユニット・アンプ構成●位相設定機能搭載●トーン・コントロール機能搭載●ヘッドホン専用アンプ搭載●オプション・ボード増設によりデジタル信号やアナログ・レコードに対応





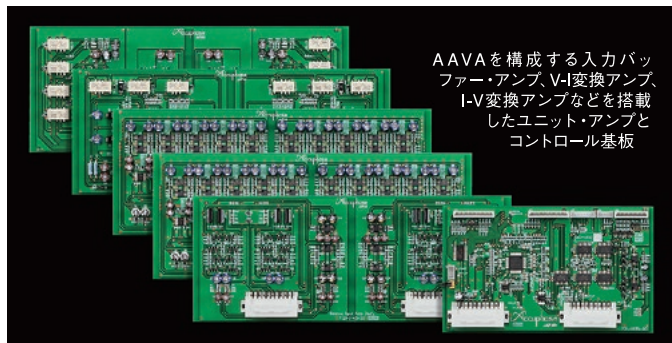
# 新開発『ANCC』で進化を遂げた『AAVA』搭載 技術で個性を発揮する次世代のコントロールセンター

C-2150では初めて『AAVA』に『ANCC』を搭載することに成功しました。その結果、ボリューム・コントロール回路の存在を感じさせない、透明感に溢れ、空間表現能力に優れ、しなやかで気品に満ちた音楽を再生します。上級機に迫る機能と豊富な入出力端子を搭載し、オプション・ボードを増設すれば、音楽の楽しみ方が一層広がるC-2150は、音楽を愛する全ての方にご満足いただける次世代のコントロールセンターです。

## Innovative technology: 革新的な技術

### ■AAVAの基本原則: 純粋なアナログ回路

AAVAは入力された音楽信号を16種類 ( $1/2$ ,  $1/2^2$ , ...,  $1/2^{15}$ ,  $1/2^{16}$ ) の重み付けした電流信号に変換し、これらの電流信号の中からボリューム位置に応じた組み合わせを選び、合成して音量を調整します。

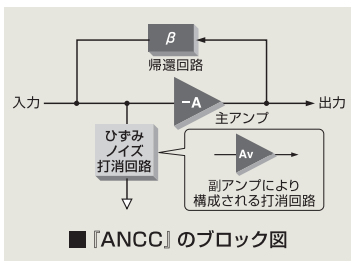


AAVAを構成する入力バッファ・アンプ、V-I変換アンプ、I-V変換アンプなどを搭載したユニット・アンプとコントロール基板

### ■ひずみとノイズを大幅に低減

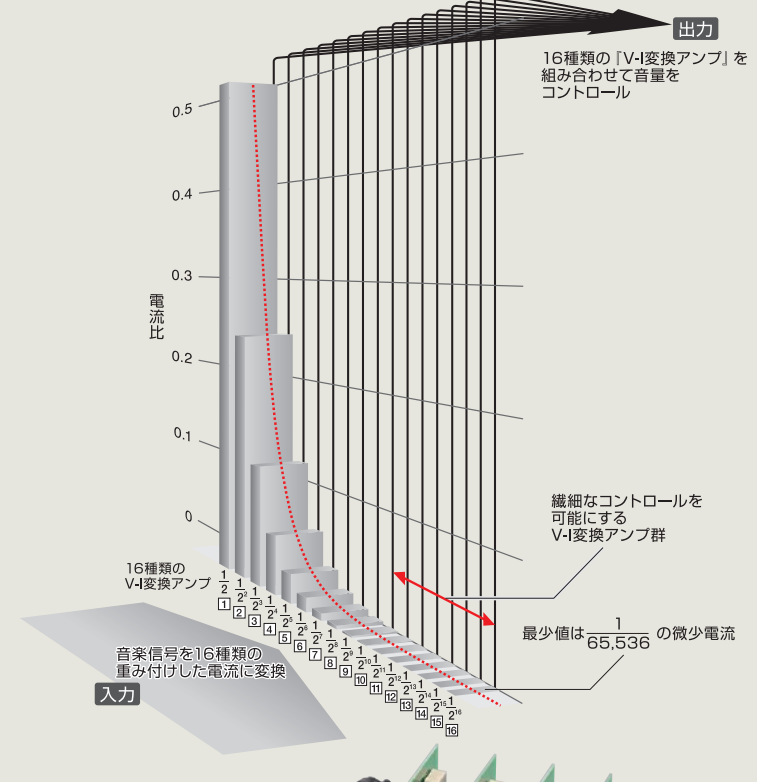
#### 『ANCC』 (Accuphase Noise and distortion Cancelling Circuit)

C-2150ではI-V変換アンプ、バランス出力アンプ、ヘッドホン・アンプに『ANCC』を採用しています。ANCCは、主アンプのノイズとひずみを副アンプで打ち消す回路です。副アンプには低雑音アンプ (ノイズ密度:  $1.5\text{nV}/\sqrt{\text{Hz}}$ ) を採用し、ANCCの効果をより高めています。このANCCをAAVAのI-V変換アンプとバランス出力アンプに搭載することで、特にボリュームを絞った状態から一般的なボリューム位置でのノイズ性能が大幅に向上しています。



■『ANCC』のブロック図

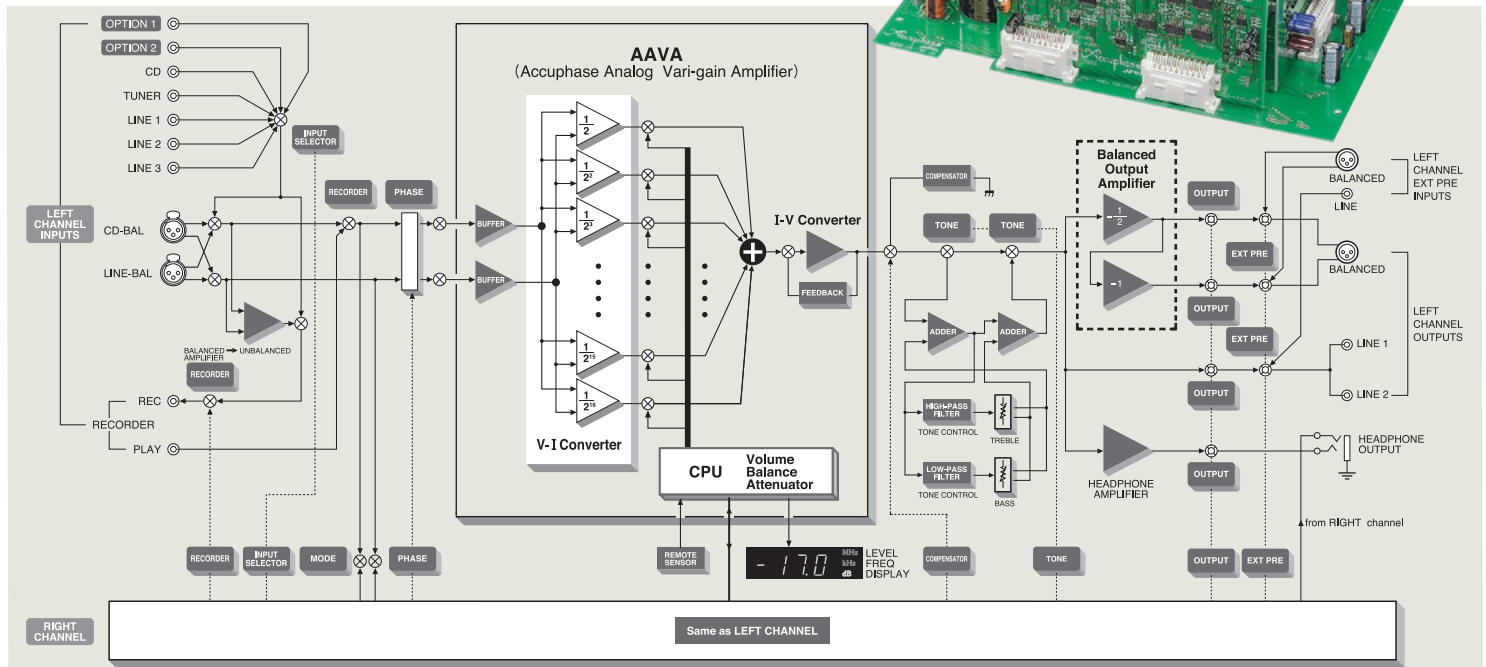
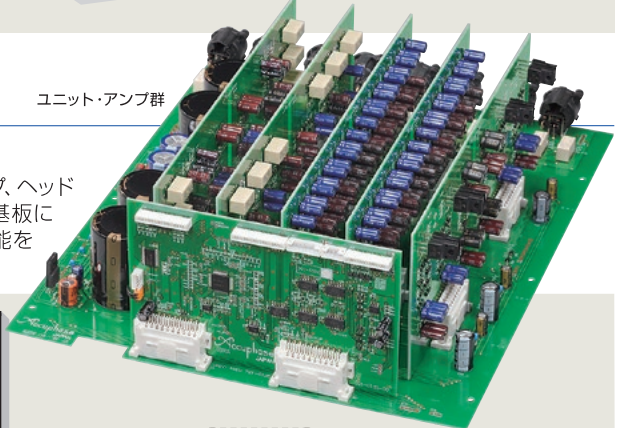
### ■AAVAの基本原理図



## High reliability: 高い信頼性

### ■左右独立構成ユニット・アンプ

C-2150は、入力バッファ・アンプ、V-I変換アンプ、I-V変換アンプ、出力バッファ・アンプ、ヘッドホン・アンプという5種類のアンプで構成されています。これらの回路を5枚の独立した基板に実装し、マザー・ボードに配列することで、余裕のある表面積を確保し、高い信頼性と性能を実現しています。また、左右チャンネルを分離して配置し、電気的な干渉を抑制しています。

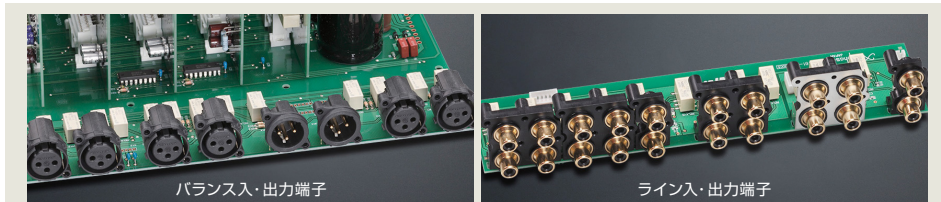


■C-2150 ブロック・ダイアグラム

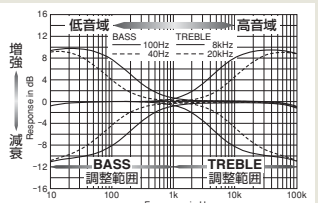


## Features: 特長

- ロジック・リレー・コントロール信号切替方式
- ライン入力5系統とバランス入力2系統
- レコーダー接続用のライン入出力端子
- 外部プリアンプとの切り替えができる「EXT PRE」機能
- 入力端子毎に位相設定が可能
- ステレオ信号をモノフォニック信号に変換可能
- 入力バッファーにインスツルメンテーション・アンプを採用
- AAVAによる左右チャンネルのバランス調整
- AAVAに温度変化や電流雑音に優れた薄膜抵抗を採用
- アナログ・プレーヤーの操作時などに有効な「アッテネーター」
- 低音の量感を増やす「コンベンサー」
- 加算型アクティブ・フィルター方式「トーン・コントロール」
- 「ANCC」を採用した高音質ヘッドホン専用アンプ
- 最大ゲインを《12dB、18dB、24dB》から選択可能
- チャンネル間の相互干渉を防ぐ左右独立構成の電源
- レベル・ディスプレイ表示のON/OFFが可能
- シャンパンゴールドのフロントパネルと光沢塗装を施したサイドパネル
- オプション・ボード増設スロットを2組装備
- デジタル入力ボードの入力を切り替える「DAC入力切替ボタン」(DAC-40/DAC-50増設時)
- デジタル信号のサンプリング周波数表示(DAC-40/DAC-50増設時)



- 外部プリアンプ入力や出力を選択できる「出力切替スイッチ」
- トーン・コントロールの「低音コントロール・ノブ」
- トーン・コントロールの「高音コントロール・ノブ」
- トーン・コントロールの有効/無効を切り替える「トーン・コントロールON/OFFボタン」
- トーン・コントロールの「低音域周波数切替ボタン」
- トーン・コントロールの「高音域周波数切替ボタン」
- カートリッジに合わせてゲインを選択できる「MC/MM切替ボタン」(AD-20,AD-30,AD-50増設時)
- 左右のチャンネルの「バランス調整ノブ」
- システムのトータルゲインを整える「ゲイン切替スイッチ」
- レコーダーとの接続を切り替える「レコーダー・スイッチ」
- 入力信号の位相を反転する「位相切替ボタン」
- ステレオ信号をモノフォニック信号に切り替える「モノ/ステレオ切替」
- レベル/周波数ディスプレイ部のON/OFFと表示を切り替える「表示モード切替ボタン」
- デジタル入力ボードの入力を切り替える「DAC入力切替ボタン」(DAC-40,DAC-50増設時)



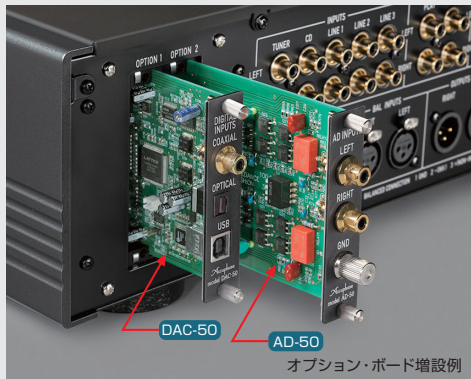
■ 付属リモート・コマンドー RC-230  
音量調整や入力の切り替えが可能





## オプション・ボード

リアパネルに2枚のオプション・ボードが増設可能です。  
3種類のオプション・ボードからお選びください。

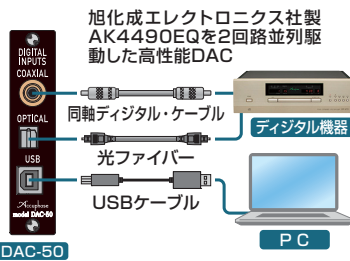


オプション・ボード増設例

■旧オプション・ボードも増設可能

デジタル入力ボード	DAC-10 / DAC-20 / DAC-30 / DAC-40
アナログ・ディスク入力ボード	AD-9 / AD-10 / AD-20 / AD-30
ライン入力ボード	LINE-9

### デジタル入力ボード DAC-50



DAC-50

入力信号	サンプリング周波数	ビット数	
USB	DSD	2.8224MHz 5.6448MHz 11.2896MHz※1	1
	PCM	32~384kHz	32
光	PCM	32~96kHz	24
	同軸	PCM	32~192kHz

※1 ASIOのみ

■フロントパネルから入力端子を選択可能※2

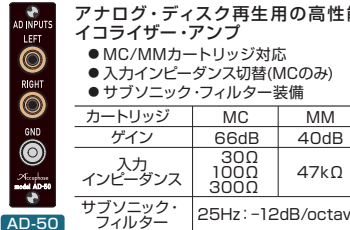


■サンプリング周波数表示が可能※2



※2 DAC-40/DAC-50搭載時

### アナログ・ディスク入力ボード AD-50



AD-50

アナログ・ディスク再生用の高性能イコライザー・アンプ

- MC/MMカートリッジ対応
- 入力インピーダンス切替(MCのみ)
- サブソニック・フィルター装備

カートリッジ	MC	MM
ゲイン	66dB	40dB
入力インピーダンス	30Ω 100Ω 300Ω	47kΩ
サブソニック・フィルター	25Hz: -12dB/octave	

■フロントパネルでMCとMMのゲイン切り替えが可能です。※3



※3 AD-9/AD-10は、オプション・ボード上での設定になります。

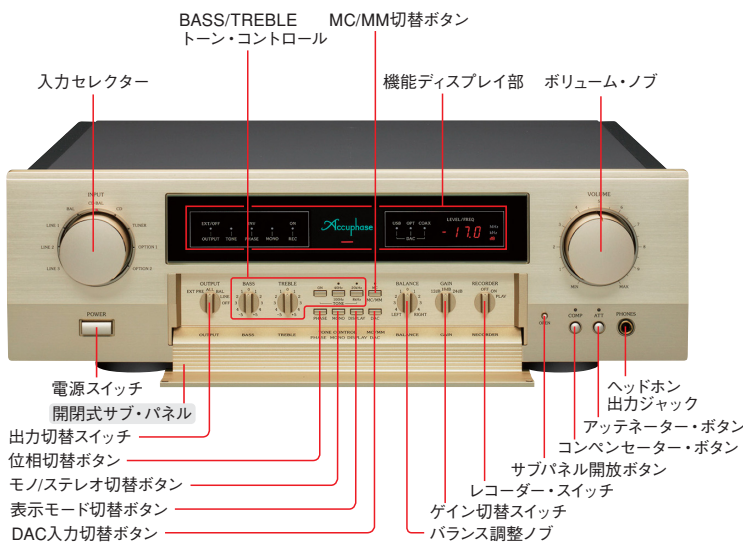
### ライン入力ボード LINE-10



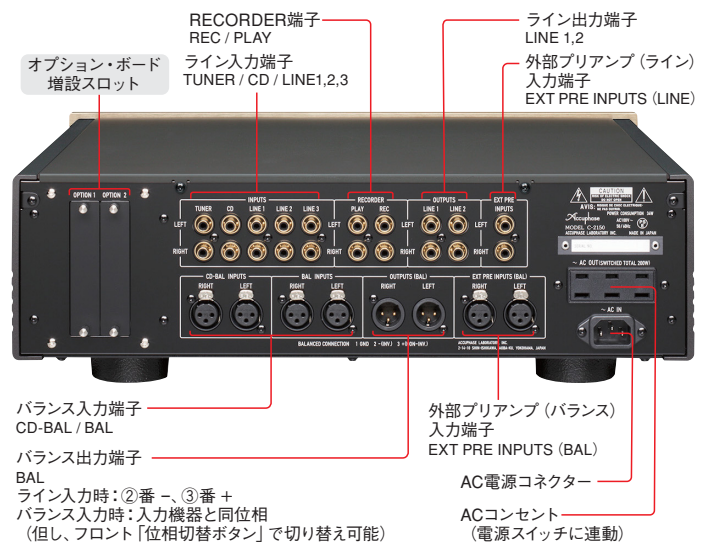
LINE-10

本体のライン入力端子と共通仕様のライン入力端子を搭載

## フロントパネル



## リアパネル



## C-2150 保証特性 [保証特性はEIA測定法RS-490に準ずる] ★AD-50搭載時

周波数特性	BALANCED/LINE INPUT	: 3 ~ 200,000Hz +0 -3.0dB		
	★AD INPUT: [MM/MC]	: 20 ~ 20,000Hz +0 -0.2dB		
		: 20 ~ 20,000Hz ±0.3dB		
全高調波ひずみ率 (全ての入力端子にて)		0.005%		
入力感度・入力インピーダンス	入力端子	入力感度	入力インピーダンス	
	BALANCED	252mV / 63mV / 40kΩ(20kΩ/20kΩ)		
	LINE	252mV / 63mV / 20kΩ		
	★AD:MM/40dB	2.5mV / 0.63mV / 47kΩ		
	★AD:MC/66dB	0.126mV / 0.0315mV / 30/100/300Ω切替		
定格出力・出力インピーダンス	BALANCED/LINE OUTPUT	: 2V 50Ω		
	★RECORDER REC (AD入力時)	: 252mV 200Ω		
S/N・入力換算雑音 (ゲイン切替スイッチ: 18dB時)	入力端子	入力ショート (A-補正)	EIA S/N	
		定格出力時 S/N	入力換算雑音	
	BALANCED	110dB	-122dBV	108dB
	LINE	110dB	-122dBV	108dB
	★AD:MM/40dB	80dB	-136dBV	86dB
★AD:MC/66dB	68dB	-152dBV	76dB	
最大出力レベル (ひずみ率 0.005%、20~20,000Hz)	BALANCED/LINE OUTPUT	: 7.0V		
	★RECORDER REC (AD入力時)	: 6.0V		
最大入力電圧	BALANCED/LINE INPUT	: 6.0V		
★AD最大入力電圧	MM/40dB INPUT	: 60.0mV		
	(1kHz、ひずみ率0.005%) MC/66dB INPUT	: 3.0mV		

最小負荷インピーダンス	BALANCED/LINE OUTPUT	: 600Ω	
	RECORDER REC	: 10kΩ	
クロストーク		-74dB (10kHz)	
ゲイン (ゲイン切替スイッチ: 18dB時)	BALANCED INPUT	→ BALANCED OUTPUT	: 18dB
	BALANCED INPUT	→ LINE OUTPUT	: 18dB
	LINE INPUT	→ BALANCED OUTPUT	: 18dB
	LINE INPUT	→ LINE OUTPUT	: 18dB
	★AD [MM:40dB] INPUT	→ BALANCED/LINE OUTPUT	: 58dB
	★AD [MM:40dB] INPUT	→ REC OUTPUT	: 40dB
	★AD [MC:66dB] INPUT	→ BALANCED/LINE OUTPUT	: 84dB
	★AD [MC:66dB] INPUT	→ REC OUTPUT	: 66dB
トーン・コントロール	低音/高音部それぞれの周波数切替および可変範囲		
	低音 (BASS)	: 40/100Hz切替 ±10dB	
	高音 (TREBLE)	: 8k/20kHz切替 ±10dB	
コンベンセーター		+6dB (100Hz)	
★サブソニック・フィルター		25Hz: -12dB/octave	
アッテネーター		-20dB	
ヘッドホン端子		出力レベル: 2V (40Ω)、適合インピーダンス: 8Ω以上	
電源		AC100V 50/60Hz	
消費電力		34 W	
最大外形寸法		幅465mm × 高さ150mm × 奥行405mm	
質量		16.9kg	

- AC電源コード
- プラグ付オーディオ・ケーブル AL-10
- リモート・コマンダー RC-230



### 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

- 密閉されたラック内や水、湯気、ほこり、油、煙などの多い場所に設置しない。火災、感電、故障などの原因になることがあります。

5年間保証 本機の保証期間はご購入日から5年間です。保証書は本体付属の「お客様カード」をお送り頂き、登録後お届けします。

※本機の仕様・特性および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。 <http://www.accuphase.co.jp/>  
2018年10月作成 J1810Y PRINTED IN JAPAN 850-0213-00 (B1)



ACCUPHASE LABORATORY, INC.  
アキュフェーズ株式会社  
〒225-8508横浜市青葉区新石川2-14-10  
TEL.045-901-2771 (代) FAX.045-901-8959